

平成23年度 ファミリーソーシャルワーク研修会

開催要綱

1. 趣旨

近年、子ども・子育て家庭を取り巻く環境はますます多様化・複雑化してきています。全国の児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成22年度に過去最多の55,152件を記録し、急増し続ける児童虐待は、子どもの人権や生命までも脅かす深刻な問題となっています。

そのようななか、家庭問題等に取り組む家庭支援専門相談員(ファミリーソーシャルワーカー)には、子どもや子育て家庭の生活支援や、退所後の児童に対する継続的な相談・支援、児童相談所等関係機関との連絡・調整など、家族問題等への専門的な関わりが求められてきています。

平成11年から乳児院、平成16年から児童養護施設、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設に配置された家庭支援専門相談員は、今般、その配置が義務化され、さらに重要な位置づけとなっています。

本研修会では、家庭支援専門相談員だけでなく、児童福祉施設において子どもと家族の支援に携わる職員が、ともにファミリーソーシャルワークの実践とその知識・技術について学ぶことを目的に開催します。

2. 主催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 共催 全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会、全国母子生活支援施設協議会

4. 後援(予定) 全国里親会、全国情緒障害児短期治療施設協議会、
全国児童自立支援施設協議会、全国自立援助ホーム協議会、
全国児童家庭支援センター協議会

5. 期 日 平成24年2月13日(月)・14日(火)

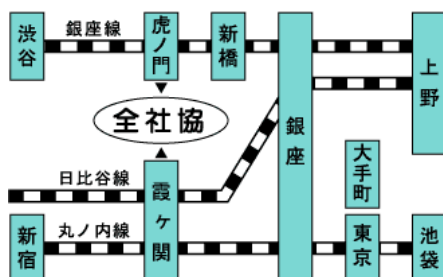
6. 会 場 全国社会福祉協議会・灘尾ホールおよび会議室(案内図参照)

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル LB階

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509 (児童福祉部)

[交通案内]



○地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分

○地下鉄千代田線/丸の内線/日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分

7. **参加対象** 家族(保護者)支援に携わる児童福祉施設職員、関係機関職員、里親等

8. **参加費** 11,000円(宿泊費・昼食費は別)

9. **定員** 250人(先着順)

10. **申込締切** 平成24年1月14日(金) (ただし、定員に達した時点で締め切ります)

11. プログラム

第1日目/平成24年2月13日(月)

12:30～	
13:00～13:10	開会
13:15～14:45 (90分)	基調講義 テーマ「今日の子ども・家族問題とファミリーソーシャルワーク」 【講師】宮島 清 氏(日本社会事業大学専門職大学院 准教授)
14:45～15:00	休憩
15:00～17:30 (150分)	シンポジウム テーマ「親子関係(家庭)の再構築支援」 ～虐待の背景にある貧困問題・虐待の再発防止について考える～ 【コーディネーター】宮島 清 氏(日本社会事業大学専門職大学院 准教授) 【シンポジスト】 <ul style="list-style-type: none">● 児童養護施設 桑原 教修 氏(舞鶴学園 施設長)● 乳児院 谷本 恭子 氏(高知聖園ベビーホーム 副施設長)● 母子生活支援施設 森脇 晋 氏(白百合パークハイム 施設長)● 当事者団体・グループ 渡井 さゆり 氏(特定非営利活動法人日向ぼっこ 理事長)

第2日目／平成24年2月14日（火）

9:30～15:00	テーマ別分科会（12:00～13:00 昼食休憩）
第1分科会	「施設における職員間の相互理解・支援とメンタルヘルス」 施設長や他職種との情報交換を密にし、相互に支えあうチームワーク構築とチームでの支援について学ぶ 【講師】山田 勝美 氏（山梨立正光生園 施設長）
第2分科会	「里親・児童相談所との連携」 子どもの里親委託に向けての支援や、他機関との協働実践方法を学ぶ 【講師】横堀 昌子 氏（青山学院女子短期大学 子ども学科 准教授）
第3分科会	「施設におけるアセスメントにつながるケースカンファレンス」 多様化する子どもの課題に対し、専門的な視点からアプローチするための施設におけるケースカンファレンスのあり方を学ぶ 【講師】長谷川 俊雄 氏（白梅学園大学子ども学部 教授）
第4分科会	「ファミリーソーシャルワークの基礎知識と実践」 ファミリーソーシャルワークの基本と、業務上の役割および実践取り組みを学ぶ （※平成22年度と同内容を予定しています） 【講師】福島 喜代子 氏（ルーテル学院大学総合人間学部 教授）

1.2. 参加等の申込みについて

「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項を記入し、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店にお申し込みください。申込受付後、同社より参加券・確認書類・請求書等をお送りします。

1.3. 受講証明書の発行について

本研修の全プログラムを受講した参加者に、本会が発行する「受講証明書」を、研修終了時にお渡しします。

1.4. 個人情報の取扱いについて

申込書記載の個人情報は、とりまとめ先（名鉄観光サービス(株)新霞が関支店）と事務局（全社協・児童福祉部）において共同利用し、申込受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービスの手配等、研修会運営に必要な範囲内で使用します。

また、申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」、「施設名」、「参加者氏名」、「役職名」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷・配付します。

1.5. 問い合わせ先

【参加・宿泊に関する問い合わせ先・申込書送付先】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルL B階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【研修の内容・運営に関するお問い合わせ先】

全国社会福祉協議会・児童福祉部（担当：針谷・宮崎・高柳・津田）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

会場案内図

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル



平成 23 年度 ファミリーソーシャルワーク研修会 参加・昼食・宿泊のご案内

期 日 平成 24 年 2 月 13 日（月）・14 日（火）

参加費 11,000 円（参加者 1 名につき）

宿泊のご案内（料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様 1 泊あたりの料金です）

申込記号	宿泊施設名称	部屋タイプ	宿泊料金	会場からの所要および最寄駅
A-1	新橋愛宕山東急イン	シングル	13,700 円	会場より≫徒歩 15 分 最寄駅≫地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩 7 分
A-2		ツイン (1 室 2 名利用)	8,700 円	
B-1	銀座キャピタルホテル	シングル	9,800 円	会場より≫約 20 分(地下鉄利用) 最寄駅≫地下鉄日比谷線「築地」駅徒歩 4 分
C-1	マロウドイン赤坂	シングル	8,800 円	会場より≫約 20 分(地下鉄利用) 最寄駅≫地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩 5 分

※お部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。予めご了承ください。

※ツインタイプ(A-2)のお申込は、お申込みの際に同室者が決定されている場合に限らせていただきますのでご注意ください(当方にて相部屋の組み合わせは行いません)。

昼食手配のご案内 研修会 2 日目の昼食手配を承ります。ご希望の方は申込書にてお申込みください。

2 月 14 日(火)昼食休憩時 お一人様…1,200円(お茶付・税込)

申込・送金方法について

- ① 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 参加のみ申込(宿泊、昼食申込をされない)の場合でも、申込書の送付が必要です。
- ③ 申込締切後開催 1 週間前に参加券及び振込依頼書を郵送させていただきますので、到着後振込依頼書記載の口座に費用をご送金ください。

申込締切日 **平成 24 年 1 月 14 日(金)** ただし、締切以前でも定員になり次第締切となります。

申込後の変更・取消について

- ・変更・取消が発生した場合は、申込時の申込書を変更箇所がわかるように訂正のうえ、FAXにて再度名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお送りください。
- ・参加費送金後の取消および当日欠席の場合は、資料の送付をもって参加に代えさせていただきます。研修会終了後参加券を事務局にお送りください。
- ・宿泊、昼食の取消につきましては、取消日より下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿 泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼 食	無料	50%	100%		

※受付時間外の変更、取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。ご了承ください。

申込および問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・葛西
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階
電話:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119
受付時間 平日 9:30-17:30 土日祝日休業

